

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

四つの心で「永遠に伸びる会社」「社員一人ひとりが幸せになれる会社」「社会に貢献できる会社」にしよう

連結売上高
100億円

売上高成長率
6.0～8.0%

売上高営業利益率
10%

② 中長期の経営戦略

1. 業務システム開発力・人材強化

新卒・経験者採用拡大、協力会社連携、教育投資強化。AI・IoT・クラウド関連技術習得と部門間異動柔軟化で事業変革対応。

2. 業務提携拡大による事業成長

AI適用やマイグレーションニーズ対応で、特長ある技術・ソリューションを持つ企業との業務提携加速。新取引先発掘。

3. M&A推進による事業拡大

2024年(株)ヒューマン&テクノロジー、2025年(株)グリーンキャットと資本業務提携。ソフトウェア開発対応強化と事業体制強靱化。

4. DX関連事業拡大

FinTech・IoT・AI・ビッグデータ・RPA対応。ユーザのDX業務改革支援、日立製作所グループとの協業、営業本部主導で案件獲得。

③ 対処すべき課題

① 優秀な人材の確保

- 最新技術対応できる優秀人材確保が重要課題
- リファラル採用・おかえりなさい採用導入で新卒・経験者採用を推進

② 人材育成・DX技術習得

- AI・ロボティクス・クラウド化技術習得は最重要課題
- OFF-JT教育充実とOJT教育と連動させる体制整備
- リスキリング支援を手厚くし部門間異動柔軟化

③ 既存事業の強化と競争力向上

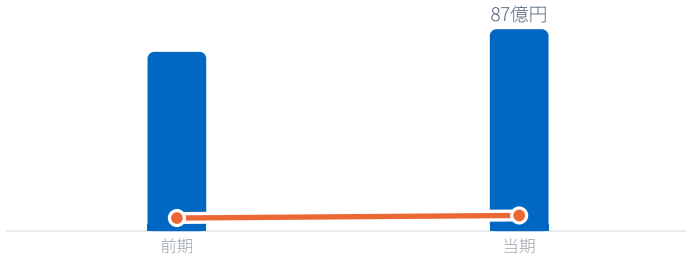
- 顧客ニーズ高度化・多様化で競争激化。高度な専門性で差別化必要
- DX関連サービス需要顕著。オープン化・モダン化案件へ対応強化
- 営業本部主体で上流フェーズへの提案活動推進

面接で使えるポイント

- 2027年3月期に連結売上高100億円目指す成長戦略と、(株)ヒューマン&テクノロジー・(株)グリーンキャット子会社化によるソフト…
- AI・IoT・クラウド等の新技術習得と部門間異動柔軟化で技術革新への対応と社員のやる気サポート
- 金融・産業流通・社会公共・ITイノベーション4つのサービスラインで、DX関連事業拡大と付加価値創造に取り組む

証券コード 5576

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
87億円営業利益率
7.8%財務健康度
71点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 43.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
574万円

情報・通信業内 446位/592社

平均年齢
38.8歳

情報・通信業内 263位/593社

平均勤続
13.4年

情報・通信業内 60位/593社

女性管理職
－（未開示）男性育休
100.0%

情報・通信業内 94位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: オービーシステム[5576]: (訂正)「2026年3月期 通

